

夏の夜空に大輪の花！ 第57回岐阜新聞大垣花火大会

【概要】

7月27日（土）、第57回岐阜新聞大垣花火大会が、揖斐川河畔で開催され、約3,000発の大輪の花が、西美濃の夜空を華やかに彩りました。

迫力あるスターマインで開幕した後、次々と3、4、5、8号玉が打ち上げられ、また、音楽に合わせて華麗に打ち上げられた「ミュージック・スターマイン」や、名物の2尺玉による光の大輪に、詰め掛けた多くの観客からは大きな歓声と拍手が沸き起こっていました。



岐阜新聞社提供（2尺玉カムロ菊）



岐阜新聞社提供（スターマイン）

【出張所コメント】

- 当日は晴天ながら、比較的涼しい花火日和で、今年も多くの観客が集まり、夏の風物詩イベントとして大きな成功を収めたと言えます。ただ、華やかな祭りの裏側に、とても寂しい現状がありました。堤防道路上などに、飲み終わったビールの空き缶やペットボトル、食べ物の包装など、多くのゴミが無残に放置されていたことです。

河川は、都市に残された貴重な自然空間です。是非、楽しい思い出とともにゴミも持ち帰っていただきたいと思います。